

ひよ子工場に見学に行きました！

10月11日（月）、3年生が飯塚市楽市にある「ひよ子 穂波工場」へ見学に行きました。

緊急事態宣言が明けて、やっと見学することができ、嬉しさいっぱいの学習となりました。

最初に、大正元年に飯塚で生まれたひよ子饅頭の歴史について、教えていただきました。その後、工場でひよ子ができるまでの工程を、実際に見学しながら説明していただきました。ラインにそってひよ子が出ていく様子や、大切な所は人がチェックしている等、私たちの手に届くまでに色々な工程があることがわかりました。

見学後に、工場の方に、「工場では、何人の人が働いているのか。」「一日に何個のひよ子饅頭を作っているのか。」などの質問をしました。「約40人の人が働いていて、多い時で一日に15万個作っている。」とのことでした。子どもたちの質問の一つひとつ丁寧に答えていただいた上に、お土産までいただきました。本当にありがとうございました！



ありがとう
ございました！

お土産のひよ子は、
教室でいただきました！